

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：情報システム戦略課
担当名：県民サービス・システム共同化担当
内線：2294 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P14	統合プラットフォーム推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 9
						分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット 9-1
1 事業の概要 庁内システムが集約された、統合基盤の維持を引き続き行い、経費の削減と平準化を図る。これにより、個別システムの運用負担の軽減やセキュリティレベルの統一的な向上を図る。 共同クラウド化基盤を安定的に維持管理するとともに、参加団体・稼働システムを拡大する。 ア 市町村システム共同クラウド化 △6,012千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 市町村システム共同クラウド化 77,155千円 共同クラウドの運用(共同クラウド基盤、県域ネットワーク、サポートデスク) イ 統合基盤の運用 38,501千円 統合基盤と拡張統合基盤の分離 (2) 事業計画 ア 市町村システム共同クラウド化 埼玉県市町村共同クラウドの利用を促進し、参加団体・稼働システムの拡大を図る。 イ 統合基盤の運用 統合基盤と拡張統合基盤を分離するため、事前調査と設定変更作業等を行う。 (3) 事業効果 庁内情報システム運用経費の削減、管理負担の軽減 システムのセキュリティレベルの向上とデータセンターの活用によるICT-BCPの向上 統合基盤と拡張統合基盤を、安全かつ確実に分離することができる 【活動指標(アウトプット)】 利用システムの増【R5当初：67システム、R6末：116システム(見込)】 【成果指標(アウトカム)】 職員の運用負荷軽減・割り勘効果によるコスト減・セキュリティの向上					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 システム基盤の一括管理により、運用体制の見直しによる職員の業務負荷軽減・運用管理レベルの向上を図る。 また、クラウドサービスを利用することで、民間のクラウドサービス事業者が持つセキュリティ機能や災害時の対応力を活用する。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円				(5) 補正予算の概要 ア クラウド利用料の委託料節減による減額					
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		諸 収 入							
決定額	△6,012	△38						△5,974	115,656
現計額	121,668	7,161						114,507	

事業内訳書

事業名	統合プラットフォーム推進事業費		
単位事業名	市町村システム共同クラウド化	予算額	△ 6,012千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 雑入	△38	—	市町村共同クラウド運用市町村等負担金
一般財源	△5,974	—	
合計	△6,012	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△6,012	—	クラウド利用料節減による減
合計	△6,012	—	